

高齢者生協 だより

2023年 1月2月3月 No.149

介護・福祉サービス
仕事おこし
生きがい・仲間づくり



明けまして
おめでとうございます

阪神淡路大震災から28年。この大震災で亡くなられた方々に哀悼の意を表し、被災された方々にお見舞い申し上げます。組合はこの体験の記憶と教訓を忘れることなく、「だれもが安心して暮らせる地域づくり」に今後も取り組んでまいります。



室津は、昔栄えた港町としての本陣跡など重要建造物が多く残っており、子五月祭り、夏越まつりや八朔ひな祭りなど一年を通して由緒ある行事が催行されている、風情ある港町です。

室津は2000年ほど前に神武天皇の使者が開港し、『室のごとく静かな津』であることから、室津と名づけられたそうです。

室津港のお正月の三が日は、昨年の感謝、今年の安全と大漁を願い漁船に大漁旗が揚げられます。

20年位前は一艘に20〜30枚の大漁旗を揚げ、岸壁は大漁旗で埋め尽くされる庄巻の風景だったそうです。

近年は漁師の高齢化と漁業領域も狭くなり漁師がめっきり減り船隻数も半数近くに減少。今は船の軽量化も影響し大漁旗は2〜3枚しか揚げなくなっています。

写真・文／姫路支部 川井 隆さん

たつの市室津港のお正月

組合の未来の姿と「きょうどう」について

2024年には介護・医療・障がいのトリプル法改定があります。物価の急高騰、コロナショック、ロシアのウクライナ侵攻と、日本は今、大きな岐路に立っています。

組合は、「だれもが安心して暮らし続けられる地域」をつくるというスローガンを掲げ、近年事業・活動を展開しています。そして、私たちは日本の多様な地域で暮らす生活者です。

この座談会では、出席者が思い描く組合の未来の姿とその思いを共有し、そこへ向けて踏み出す一歩にしたいと考えています。（2ページへ続く）



ホームページ <http://www.kourei-h.org/>

もくじ

- P4 平和の文化交流イベント「つどい」
- P5 年女年男の夢
- P6-7 活動グループの新年あいさつ
- P8-10 いきいきサロンの新年あいさつ
- P11-13 新春はつらつアート展
- P14-16 事業所・本部の新年あいさつ
- P17 共同墓・終活セミナー
- P18 読者の広場
- P19 クロスワードクイズ
- P20 介護のお悩み解決、スマホミニ講座
- P21 健康ストレッチ
- P22 笑顔ステキ(組合員紹介)
- P23 かんたんレシピ

2023年 新春座談会



出席者	阿江 善春	理事長	円
	森脇 英雄	副理事長 / 神戸西部支部 支部長	克
	新原 耕治	専務理事	発
	寺尾 建	常務理事 / 介護福祉事業部長 / 平野事業所所長	交
	金村 美香	理事 / 訪問介護事業担当 / 長田事業所所長	聴
司会	前田 純徳	常務理事 / 組織・組合員活動担当	組

出席の皆さんに2023年を表す漢字一文字を聞きました



前田：本日の座談会にお集りいただき、ありがとうございます。それではまず、組合に対してそれぞれに感じている課題や問題意識を教えてください。



阿江：公的責任の後退によって今、介護事業所は真綿で首を絞められているように感じています。一方で、国は入院・入所の人数を減らすことを目指し、「重層的支援体制整備事業」※1を創設しました。内容を見ると担当

森脇：神戸で60年、戦争をしない・させないこと、はじめに働く人が幸せになれる社会を目指して活動してきました。今、ロシアによる戦争が起こり多くの市民がその犠牲になっています。日本においても高齢者が安心して生きていける環境はないとも感じています。組合が中心となり、苦しみ傷ついている人に手を差し伸べ、援助できる地域をつくることに全力を尽くしたいと思っています。組合が背負う負債の返済にも貢献したいと思っています。



新春 座談会

持つて関われる場所を、地域福祉事業所として位置づけています。

寺尾：平野事業所には地域包括支援センターがあります。今、子育てママ世代の人が安心してこの地域で生活できるよう、様々な機会に交流を図りニーズ把握に努めています。地域を支えるのはこの人たちです。

また、在宅での看取りが増えていますが、その人の家族へのフォローが課題です。

介護報酬では様々な加算が設けられ、がんばって取得もしていますが、働く人の給料に十分還元するには至っていません。



金村：入院されてもコロナのため家族に会えず、精神的な不安から入所する、また、亡くなられるケースもあります。近頃は、親を24時間見守りのある施設に入所させることを決められる家族も多いです。

一方で、余命数ヶ月という人が最期は在宅に戻られ訪問介護を利用されるケースもあります。なかには日常生活を送る力がもどり余命が伸び1年以上自宅で暮らしておられる人もいます。

訪問介護のコロナ対策では、真夏でも防護服など

完全装備でケアに入りますが、大変に過酷です。それでも国は在宅介護への支援は後回しです。

前田：ありがとうございます。では次に、組合の方針に考えていることを教えてください。

阿江：国は財政負担を減らしたいと考えていますが、今の政策は逆方向です。組合として自治体に事業提案をしていきたいと考えています。

例えば、在宅生活についてICF(国際生活機能分類)※3に基づき必要な事業提案を検討します。

高齢者が長く在宅生活を送ることで地域経済が安定し、組合の事業にも寄与します。今の政策では在宅介護事業所がつぶれてしまいます。在宅介護の担い手がなくなれば高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられませんか。



寺尾：在宅扱いの施設が増えていきます。民家を改修しそこに高齢者の方が住み、支援が必要なら近くの訪問介護等がサービス提供します。

24時間対応なら、長田事業所の小規模多機能かけはし(長田区)が実践しています。以前に六甲事業所(灘区)の利用者が移住され、支援を引き継いだケースもあります。

阿江：有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅が似た事業形態です。ビルの介護施設ではなく、まちにある住宅で暮らしながらも24時間の見守りがあることですね。

寺尾：課題は、在宅での看取りケアです。スタッフの技術力向上とケアの手順を明確にしておくこと、また、スタッフの精神的フォローも必要です。

阿江：地域の開業医との連携を強めることが必要ですね。まずは医療・看護・介護の合同研修を企画して信頼関係をつくっていきましょう。

新原：介護が必要ない元気なうちから、組合員どうしの関係を築くことも重要です。その人が「この組合のなかで最期を迎えたい」と思っていただけるように。

金村：訪問介護では日頃から、利用者やその家族も含めて信頼関係をつくることを心掛けています。ヘルパーへの接遇研修をとおして話し方、目線、声かけ方法などを確認しています。利用者の状況をよくするために家族の協力もかせません。サービス提供責任者はその全体のコーディネートをします。



森脇：高齢者はとにかく自分のことを語りたい。それを受け止める相談活動が続けていますが、相談者が増えていきます。文化住宅を運営管理しており、生活に困難を抱えた人が保証人なしで入居しています。ここで10人

以上が最期を迎えました。また、私が住む地域でも聞けば20人ぐらいは介護問題を抱えており、相談先が分からず孤立していました。日常に介護との接点がない人は立ちどころに困り果てます。

身近な地域の課題をくみ取る組合員どうしのネットワークを構築していきます。

新原：地域のニーズに応じていくには多様な地域の方々との結びつきや協力関係をつくっておくことと、組合員が話をしやすい居場所づくりが必要です。
阿江：社会保障の専門知識を学んだ人(社会福祉士等)が地域の様々な場所に出ていく仕組みを(アウトリーチ)、組合のなかにつくることも検討できます。

また、相談業務にはコーチング技術を学ぶ機会を

つくり、本人が問題を抱え込み過ぎてつぶれてしまわないようにフォローすることも重要です。

金村：後継者を育てていく必要があります。今、訪問介護の求人倍率は14倍を超え、介護全体でも人員不足と高齢化が深刻です。今後、若い職員を迎え入れるためにも職場の意識改革が必要と感じています。世代間ギャップを理解し若手を中心に据える事業所運営を検討しましょう。

阿江：働きやすい職場づくりとして、ベテランの人の技術や知識、人脈の継承も必要ですね。

国の予算の財源の4割は借金です。今こそ空前の収益を上げている大企業から税金を取る税制改革を求める声を上げましょう。それが実現すれば介護に関わる全ての人の賃金アップができるでしょう。



新原：人員不足の問題は組合としての求人募集の発信力が弱かったと反省しています。組合員による「職員紹介制度」の活用と募集内容の周知徹底を図りたいと思います。そのためには、働いている職員が自分の職場に誇りをもてるよう労働環境整備も重視しています。同時に、職員以外の多くの組合員にとってもよりよい事業所となるため、組合員の皆さんの声を聞かせていただきたいと思います。

前田：最後に、読者へのメッセージをお願いします。
阿江：循環型社会を目指した取り組みをすすめます。

森脇：80歳になりました。地域や人々のためにがんばっている組合ですが、負の遺産が障壁になっています。おそれることなく、解決のために自分も頑張りたいと思います。

新原：負の遺産の突破も力ギは人です。組合と人を結び付けていくため、必要な発信をしていきます。また、発信されたことに気付けるようにも。

寺尾：何かあれば平野事業所に立ち寄ろう。そんな場所、そして自分になっていけるよう覚悟を持って取り組みたいと思います。

金村：スタッフの意見を傾聴してキチンと伝えていきたいと思っています。

前田：組合の今後の方針となる課題が複数出されました。この座談会を契機に具体化させていきましょう。皆さま、本日はありがとうございます。

※1：重層的支援体制整備事業

地域共生社会の実現を目指すための体制整備事業として、市町村全体がチームとなって「属性を問わない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施する新たな事業。(令和3年4月、市町村の任意事業)

※2：社会福祉協議会

「社協」の略称で、民間の社会福祉活動を推進する非営利の民間組織。

※3：ICF(国際生活機能分類)

「健康状態」、3つの「生活機能」、2つの「背景因子」の各要素がそれぞれ影響し合って成り立ち、「生きていることの全体像を示す共通言語」とも表現されるWHO(世界保健機関)が2001年5月に採択した基準。

●感想、意見を募集しています。

宛先：「新春座談会の係」まで
方法：本紙つら面記載のアドレスまで
(メール、はがき、FAX等)

平和の文化交流イベント つどい

安全で安心な環境で平穏に暮らしたい。平和な世を子供や孫、その先にも…。

これは世界共通の願いです。「つどい」とおして、平和の大切さを参加者の皆さまと共有したいと考えています。

3年ぶりの組合の文化イベントとなります。開催へのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平和の文化交流イベント つどい実行委員会

◆日時：2023年4月15日(土)

13:00～15:00頃

◆会場：神戸アートビレッジセンター

(※2023年4月以降の名称
「新開地アートひろば」)

◆住所：神戸市兵庫区新開地5-3-14

◆出演：右掲載の2組

◆参加協力券：1枚1000円

(先着210人)

【申込方法】

①メール：hyogo.honbu@kourei-h.org

②電話：078-646-3771

③事業所の職員から：長田・本部、平野、六甲、たからづか、ふじみ苑、ひだまり、くろまめ
*参加協力券の販売枚数を把握するため、協力券を購入いただいた方の名前、連絡先、所属(支部など)を確認させていただくことがあります。

★「つどい」の詳細は、同封の案内チラシをご覧ください。(つどい担当：前田)

組合員のみなさまへ

2022年11月末現在

組合員数	4,734人
出資金総額	134,300,000円
出資金平均	28,369円

転居などで住所変更の時は高齢者生協までお知らせください。

電話：078-646-3771

ウクライナ民族楽器 バンドゥーラの演奏

奏者
カテリーナさん

音楽には国境はない。そして、音楽に言葉もいららないです。世界で音楽という言語は、一番通じる言語だと思います。ウクライナでの戦争が早く終わって欲しいです！「世界中に戦争なし、原発事故なし、災害や震災なし、病気なし。ずっと安全で、ずっと自由で、ずっと平和で、ずっと世界中が青い空でありますように！」という私の気持ちを歌うことでみなさんにお届けしたいと思います。



絵本朗読劇

朗読
ボランティアグループ
ページの皆さん

皆さんこんにちは、朗読ボランティアグループ「ページ」です。この度は、「平和の文化交流イベント『つどい』」にお声掛けいただきありがとうございます。「ページ」は2004年10月に結成し、現在は8人で活動しております。幼稚園、児童館、小学校、市立図書館、高齢者向け福祉施設などで作りの紙芝居や大型絵本に、自作の効果音を加えて演じています。当日は参加された皆さんと良い時間を共有できるようがんばります。よろしく願っています。



うさぎ年 年女年男の夢



96歳

神戸中部支部
播谷 和代さん

ハワイに行かずに亡くなるのはもったいないなあと思います。それまで頑張らないと。中国や香港にも行きましたが、飛行機に乗ってずうっと外を見るのが好きです。また、海を見るのも大好きで、海のきれいなハワイに行ったことがないので行ってみたい。



96歳

神戸西部支部
浅井 芳子さん

歳を重ねてきましたが、これまで周りの皆さまの支えがあり生きてきました。日々感謝しながら過ごしています。



84歳

神戸東部支部(西宮市)
逢坂 亮子さん

今まで大病をせず生きてこられたのは、丈夫な体に生んでくれた両親のお陰と感謝しています。
この先は私の生き方次第。朝一番新聞の【数独】をして脳を起こす。今日はこれから何をするか？楽しみだ!!



60歳

神戸東部支部
矢野 浩司さん

美味しい物を食べるため、健康で元気に過ごしたい。



48歳

淡路支部
祖家 弥生さん

ケアステーションひだまりで訪問介護員として勤務し6年。
健康が気になる年齢。ウォーキングでも始めようかと思ったり思わなかったり……。何事にも早めに取り掛かり自分で自分を追い込まないように、兔のように飛躍の1年にしたいです。

サークル・つどい場から新年のごあいさつ(1)



〈姫路支部〉かんたん料理会



今年も、コロナ感染予防で、開催中止が何回かありました。年末の開催日は、常連の参加者がほぼ出揃い、楽しい料理会となりました。

今年もみんなの協力を期待して、元気で集います。

(代表 / 服部 悦子)



★ 活動グループの詳しい内容は、「生協だより」に折り込まれている『サークル活動のご紹介』にて案内しています。

〈神戸中部支部〉「おしゃべりカフェ ちゃっぷりん」「お笑い卓球会」 (代表 / 武市 靖雄)



〈おしゃべりカフェ ちゃっぷりん〉第1・3土曜日の2～4時に、珈琲の店ちゃっぷりんにて「おしゃべりをする会」を開催しています。

12月3日で95回になりました。前半は雑談、後半は「笑い与健康」をテーマにして「百歳まで元気であるには今、何を楽しむのか」を話し合っていて楽しんでいます。

〈お笑い卓球会〉だれでも卓球が楽しめて元気になります。指導歴60年です。まかせなさい。毎週火・水・金の2～4時まで実施しています。

〈神戸西部支部〉「おしゃべりカフェ」「おしゃべりし隊」



〈おしゃべりカフェ〉かけはしのご利用者様と一緒に、笑いヨガや体操・オカリナやハーモニカなどを楽しみ、スタッフ手作りのお菓子が喜ばれています。

〈おしゃべりし隊〉組合員さんのもっと話をしたいという要求から始まり、絵手紙・塗り絵・脳トレなどを、しゃべりながら、食べながら、楽しいひと時を過ごしています。(担当 / 川路 清子)

〈神戸西部支部〉健康体操 たんぽぽ



毎週水曜日、月4回、長田区文化センターの3階で健康体操を実施しています。

現在は新しい講師の方お二人が月2回ずつ体操の指導をしてくださっています。

年々参加者が少なくなってきました。平均年齢が高いですが、若い方の参加もお待ちしています。見学だけでも結構ですのでお気軽にお越しください。(代表 / 富 トヨ)

〈神戸西部支部〉健康体操 板宿



平成15年に始まった「健康体操 板宿」ですが、今年20周年を迎えます。年齢と共に開催できないことも重なり、筋力が落ちるのは当たり前ですが、心のケアも大切にしたいと思い、あらゆる方面の話題を意識しアンテナを張っています。

ストレッチ、タオル体操、筋トレ、笑いヨガ、認知症予防に今年も取り組みます。(代表・講師 / 山田 順子)

〈神戸東部・中部・西部支部〉はがき絵・水彩画・油彩画「ろっこう」「ひらの」「にしだい」



〈ろっこう〉制作にじっくり時間をかけて楽しんでいます。

〈ひらの〉気さくな雰囲気ですぐと作品ができ上がっていきます。

〈にしだい〉油彩画はここだけなので、〈ろっこう〉からこちらで油彩画を始められた方もおられます。皆さんが思われるよりも簡単です。(講師 / 門田 伸博)

サークル・つどい場から新年のごあいさつ(2)

〈宝塚支部〉 宝塚サロン



宝塚サロン開設 2 年。組合員・地域の人に開かれたサロンが 2 年を経過。お陰さまでサロン利用も徐々に広がり、「囲碁クラブ」「百歳体操」は週 1 回定期的に催しています。

またスマホ講習会も順次開催、書籍・映画の DVD 貸し出しも増加しています。麻雀クラブはあと一人二人が参加されると開催できますのでご応募ください。「西谷野菜市」も 6 月と 11 月に開催。今後は土日利用で映画鑑賞会や読書会などが出来ればと思っています。

サロン利用問い合わせは ☎090-8572-0866 (支部長 / 西本秀二)

〈伊丹支部〉 詩吟同好会 〈よつば〉



より豊かな人生を求めて新しく始める趣味、人との出会い…是非とも詩吟の世界にお出ましく下さい。

(代表 / 野田 深雪)



〈伊丹支部〉 はがき絵・水彩画の描き方



昨年の 5 月に絵画の指導を、20 年近くしていただいていた足立先生から門田さんに引き継いでいただきました。

水彩画とはがき絵の 2 つのグループに分かれて皆さん思いおもいのモチーフに取り組み、お喋りも盛り上がり楽しい時間になっています。

初めての方も含め、新しいご参加の方をお待ちしています。

(世話人 / 石崎 美和子)

〈神戸東部支部〉 まんまるうサロン



去年、奥の細道の俳句を皆で読み味わいました。芭蕉の心情や情景を思い描き、回を重ねるにつれお供をしている心地になり、芭蕉の足跡をたどる旅をしたいなと思いました。

刺しゅうの時間には、手取り足取り教えてもらい、花や鳥の刺しゅうを帽子につけて披露すると「わあ、かわいい」と褒められ、ルンルン気分になります。

絵手紙をリビングに飾ったり、褒められた俳句や川柳を「KOBE シニアクラブ」に投稿したり音読やクイズ、歌、体操等で心や脳や身体を柔らかくしたり、気になる記事について話しあったり。講師はみな参加者なのでいつも和やか、とてもワクワクし充実したサロンです。新しく来ててもすぐに仲間になれますよ。(参加者 / 都倉 知子さん)

〈神戸中部支部〉 ひらのサロン



毎週木曜日の 10 時半から 12 時まで「健康体操」をしています。火曜日と金曜日の午後からは「脳トレ麻雀」、木・金・土曜日は「健康カラオケとおしゃべり」を楽しんでいます。

第 1 月曜日は絵手紙、第 3 月曜日はピアノで唄うコスモス会、第 4 月曜日はフラワーアレンジメント教室。1 月から楽しい民謡教室を予定しています。

お気軽にお立ち寄りください。(主宰 / 渡邊 和彦)

新年あいさつ〈1〉

※いきいきサロン〈神戸市委託事業・地域拠点型一般介護予防事業〉（マスクは写真撮影のため外しています）

あけましておめでと
うございます。

いきいきサロンは昨
年も制約がある中でご
利用者の皆さまのご協
力とスタッフの努力に
より無事に運営するこ
とが出来ました。

本当にありがとうございます。

卯年は「飛躍する」
年や時代の区切り、「契
機になる」年と言われ
たりします。

いきいきサロンもコ
ロナ以前の通りとはい
きませんが、明るく元
気にぴょんぴょんと
フットワーク軽くチャ
レンジをしていきたい
と思います。

本年もよろしくお願
い申し上げます！

管理者／福田朝美

※脳トレ、運動など介
護予防活動と看護師・
理学療法士、薬剤師な
どの専門職を招いて
の講座も加え週一回、
神戸市内の貸会場に
て実施。参加者の居場
所にもなっています。



〈東灘区・水曜日〉

ほのぼの魚崎

ほのぼの魚崎は、出席率の良さと何をするにも真面目で一生懸命なところが自慢です。

94歳を筆頭に90歳以上の方が5名と平均年齢は高いですが、皆さん明るくとても元気です。

今年も楽しく明るいサロンを心掛けて実施していきたいと思います。



〈東灘区・月曜日〉

ほのぼの住吉

今年25名の大所帯となったほのぼの住吉。

若い方と高齢でもお気持ちの若い方が多く、明るく笑顔の絶えないサロンです。

しかし、心身の不調で休みがちの方もおられ、年明けからその方達も元気に通って頂けるようお声掛けをして、益々賑やかなサロンを目指します。



〈東灘区・金曜日〉

ほのぼのみかげ

毎週金曜日、元気な皆様が集まって有意義かつ楽しい時間を過ごしています。

今日もありがとうございますと笑顔で帰って行かれる姿を見送りスタッフも笑顔になるサロンです。今年も沢山の笑顔に会えますように。



〈東灘区・水曜日〉

いきいき楽遊会

新しいメンバーが増えますますます元気な楽遊会、仲間の会話もはずみます。皆さんとても熱心で講座、教室はもちろんどんなことも真剣に取り組んでくださいます。

2023年もコロナに負けず元気に楽しく過ごしたいです。



〈灘区・水曜日〉

ほのぼの六甲

ほのぼの六甲は男性、女性とても仲が良く明るく元気なサロンです。いつも大好きなカラオケで盛り上がっています。

今年もよろしくお願いいたします。

迎春



いきいきサロン

※いきいきサロン〈神戸市委託事業・地域拠点型一般介護予防事業〉(マスクは写真撮影のため外しています)

〈灘区・木曜日〉

いきいき六甲

明るく開放的な会場で仲良く、和やかに楽しく過ごしています。話題も豊富で尽きる事はありません。

2023 年も皆さんがお元気でサロンに参加していただけるよう願っています。



〈灘区・木曜日〉

ほのぼのみのおか

ほのぼのみのおかは、いつも楽しいおしゃべりで盛り上がっています。絵画やぬり絵、銭太鼓などを頑張っており組んでいます。

新しいお仲間の参加をお待ちしています。



〈北区・火曜日〉

ほのぼの君影

開始 10 分前には全員が着席、いつもにこにこ笑顔で、運動、音楽、レクリエーション等一生懸命に取り組まれています。

真面目で、ほほえましいサロンです。



〈兵庫区・水曜日〉

ほのぼのひろの

ご利用者が入院されたり、会場が2階のため階段が不安に思う方もおられ、少しご利用者の人数が少なくなりましたが、足を伸ばしのんびりと家庭的なサロンで、いつも助けあっています。

本年もよろしくお願いいたします。



〈兵庫区・金曜日〉

ほのぼの荒田

13 人のメンバーの内 9 人が 80 代です。とはいっても会場は若々しい声が溢れています。

100 歳を目指して頑張ろうと、活気が漲ってるサロンです。



〈兵庫区・月曜日〉

ほのぼの御旅

御旅の方は皆さん、活発でお元気な方ばかりです。男性の方も休む事なく出席してくださり、とても明るい笑いの絶えないサロンです。

皆さん、協力的でスタッフも助かっております。本年もよろしくお願いいたします。



迎春

いきいきサロン 新年あいさつ 〈2〉

※いきいきサロン〈神戸市委託事業・地域拠点型一般介護予防事業〉（マスクは写真撮影のため外しています）

〈兵庫区・火曜日〉

ほのぼのみなと

いきいきサロンの中でも比較的若い人たちで構成されています。

個性豊かで活発な意見が飛び活力と創造力の塊みたいです。

仲間を増やしてこの元気を分かち合いたいです。



〈長田区・火曜日〉

ほのぼの房王寺

「先生難しすぎるわ」と言いながら、脳トレやレクリエーションに一生懸命取り組んでいるメンバーです。

手芸でも運動でも平均して器用で手早く、お上手です！

今年も仲良く共に楽しみましょうね。



〈長田区・月曜日〉

ほのぼの真野

地域活動の活発なところ。リーダー的存在の方の一声で行動する団結力はすばらしい。心優しく、毎回笑い転がっている楽しいサロンです。



〈長田区・木曜日〉

ほのぼのみくら

ほのぼのみくらは、年中春のようにお喋りに花が咲き、個性豊かで和気あいあい。人生前向きをモットーに、スタッフ一同元気をもらいながら楽しく活動しているサロンです。



〈長田区・水曜日〉

ほのぼの若松

若松のスタートはボケます小唄から始まり、最後はボケない小唄で終わります。

じゃんじゃんお金を使って旅行に行って飲んで食べて色気を忘れない小唄の内容を守って、今年も毎週お会いしましょうね。

ボケなくてもボケても！



〈長田区・木曜日〉

ほのぼの9丁目

いきいきサロンの中でもほのぼの 9 丁目は大御所とも言えるほどの歴史を誇っています。

ご利用者は須磨区や長田区からと広範囲でお友達をさそって来られて増えています。嬉しい忙しさです。



新春はつらつ アート展 2023 〈1〉



「憩う人と建物と」
はがき〈水彩画〉



伊丹支部
上杉 治枝さん

近くのショッピングセンターです。この日は、洋館風の建物が、新鮮に目に入ってきましたので描きました。落ち着いた仕上がりにになりました。



「瓢箪」
はがき〈水彩画〉



伊丹支部
新原 素子さん

思い切った筆づかいで気持ちよく描けた作品になりました。黄色の配色がバランス良く入りました。



「春」
色紙／〈折り紙〉



伊丹支部
井上 肇子さん

桃の節句、ひな祭り。男の子に「めびな」、女の子に「おびな」を持たせ、色どりにアクセントを付けています。



「秋丁字」〈水彩画〉
画用紙八切/271 x 382mm



伊丹支部
谷口 博子さん

丁字は夏の暑い頃から蕾をつけます。花を一つひとつ根気よく描きました。初秋の感じが出せたように思います。



「水路と館」〈水彩画〉
画用紙四切/382x542mm



伊丹支部
市村 洋子さん

水路が鏡のように周りを写し、花咲く野辺の向こうに佇む館。水面に紫がかった雲が映ります。

新春はつらつアート展2023 (2)

はつらつ川柳

神戸西部支部 庄山川柳同好会

うさぎ跳び 孫が憐れむ 年となり (喜六)
都合よく いつも記憶が 飛ぶ議員 (ひまわり)
最近 は 届かぬ賀状 LINEのみ (ケミ)
気を遣う 頭痛める お年玉 (幸正)
合格を 願って参る 初詣 (幸)
歯は弱っても 雑煮二個食べ 年明ける (誠子)

神戸西部支部 大川朱美さん

マイナナー プライバシー まるはだか

今年うさぎ年に因んで、うさぎをメインにして構成しました。手紙からレターパックなどへの移行がすすんで、なかなか切手が集まりにくくなっています。ここはこの色にしたいと考えていても、思っている色の切手が少なく難しい作業でした。

ご利用者も「これは何ができるのかな？」と興味を持たれ、切手の色分けなどを一緒に作業しみんなで仕上げました。

管理者 / 望月優美



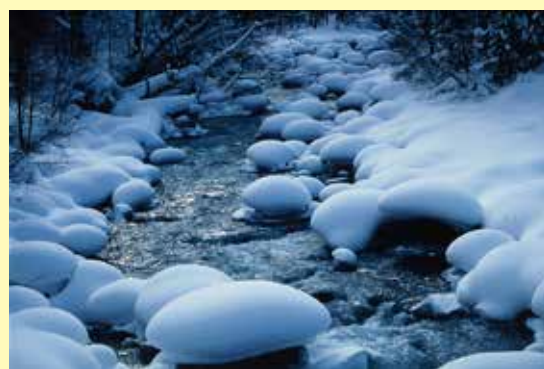
〈水彩画〉



「北志賀高原」画用紙四切 / 382 x 542mm

伊丹支部 中島 房子さん

葉っぱを落とし切った白樺。これから本格的な冬が待っています。
がんばれ！雲も光り始めました。



〈写真〉



「旭川のマイナス20度の世界」写真

神戸中部支部 井田 真沙子さん

2000年、マイナス20度の世界。フィルムが凍らないように、レンズが結露しないようにと気を配りました。夕暮れになると雪景色が薄紫に染まり、感動したのを覚えています。



正月「松竹梅」寄せ植え



東播磨支部 芝本 典康さん

皆さんに楽しんで貰うのが嬉しく、寒いですが寄せ植えを自分も楽しみながら造っています。干支の絵描きと寄せ植えは年末の仕事です。



Instagram yurari

「キャンドル」

神戸西部支部 前田 杏奈さん



クリスマスイメージしました。クリスマス定番の赤い実が白い蠟に映えて可愛いキャンドルです。去年はワークショップをさせて頂いたり、キャンドルで沢山のご縁があり、とても感謝しています。新年もまたキャンドルを通して癒しをお届け出来たらと思っています。



「チャップリン」高さ 約300mm

神戸中部支部 武市 靖雄さん



「干支絵 卯」色紙〈水彩画〉



芦屋市 下野 公子さん

ウサギは月の使いとも言われて、つきを呼ぶ幸運のウサギさん。金色のお月さまでぴょんぴょんと跳んで金運も。皆さん元気で笑って楽しい卯の年になりますように。



〈切手アート〉

「うさぎ」六甲事業所 デイスペース ほほえみの里



「クリスマス」長田事業所 小規模多機能 かけはし



「クリスマス」姫路支部 デイサービス ふじみ苑